



新着本案内2月号

愛知みずほ大学瑞穂高等学校
瀬木学園図書館
令和6年2月2日

『これからは自分を一番に考える』 ジョン・キム著 (159/キ)



自分のことを好きになれない、人間関係に悩んでいる、ついついがんばりすぎてしまう.....そんな悩みにそっと寄り添い、心を癒やしてくれる本です。

『紫式部と清少納言が語る平安女子のくらし』 鳥居本幸代著 (210.37/ト)



紫式部や清少納言をはじめ、厳格な規範や習慣に縛られ苦悩を抱えながらも幸福を求め人生を謳歌した女性たちの哀歓に迫ります。

『13歳から考える戦争入門』 長谷川敦著 (319.8/ハ)



第一次世界大戦からウクライナ侵攻、パレスチナ問題まで、戦争はなぜ起きるのか、どうすればなくなるのかを考えてみましょう。

『まちかどガードパイプ図鑑』 岡元大著 (514.29/オ)



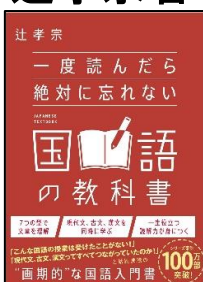
安全上必要不可欠でありながら、目立たない道路のわき役「ガードパイプ」。日本全国のガードパイプ約200種類を写真とともに紹介しています。

『枯木ワンダーランド』深澤遊著 (653.1/フ)



樹木が枯れて土に還っても続く営みから、枯木が地球環境の保全に役立つ仕組みまで、枯木を様々な視点から描いた一冊です。

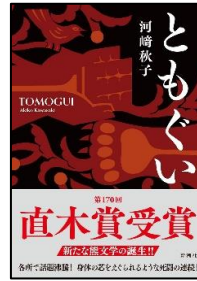
『一度読んだら絶対に忘れない国語の教科書』 辻孝宗著 (810/ツ)



毎年のように東大合格者ランキング上位に入る全国屈指の難関校・西大和学園で、生徒たちから圧倒的な支持を得ている、名物教師による“新感覚”の国語の教科書です。

文学作品

『ともぐい』河崎秋子著 (913.6/カワ)



☆第170回直木賞受賞作品☆
明治後期、狩猟をして生きていた熊爪は、ある日、負傷した男を見つける。男は、冬眠していない熊「穴持たず」を追っているという。

『ファラオの密室』白川尚史著 (913.6/シラ)



☆第22回『このミス』大賞受賞☆
古代エジプト、冥界の審判を受けるために、地上に舞い戻り、欠けた心臓を探すセティ。自分が死んだ事件の捜査を進めていくと...

『八月の御所グラウンド』万城目学著 (913.6/マキ)



☆第170回直木賞受賞作品☆
大学生・朽木は、借金のかたに早朝の御所グラウンドで謎の草野球大会・たまひで杯に参加する羽目になった。

『没落令嬢の悪党賛歌 上・下』 もちもち物質著 (913.6/モチ/1・2)



国家権力への復讐を決意した元貴族令嬢ヴァイオリア。最高に爽快&愉快的な国家転覆大活劇!!

『紫式部は今日も憂鬱』 堀越英美, 紫式部著 (915.35/ムラ)



後宮で働くことになった、紫式部。同僚は深窓の令嬢、仕事相手はクセが強い貴族官僚で...。「紫式部日記」を30代OL風の言葉でわかりやすく全訳しています。

○2月 土曜日の開館日

2/3、2/17(12時まで)

※2/10、2/24は閉館です。

